

四国電力 オール電化プランの場合、使用量400kWh/月では
昨年同月比で

2,800円増

値上げ 電気料金6月分から大幅増
過去最高水準となる見通し

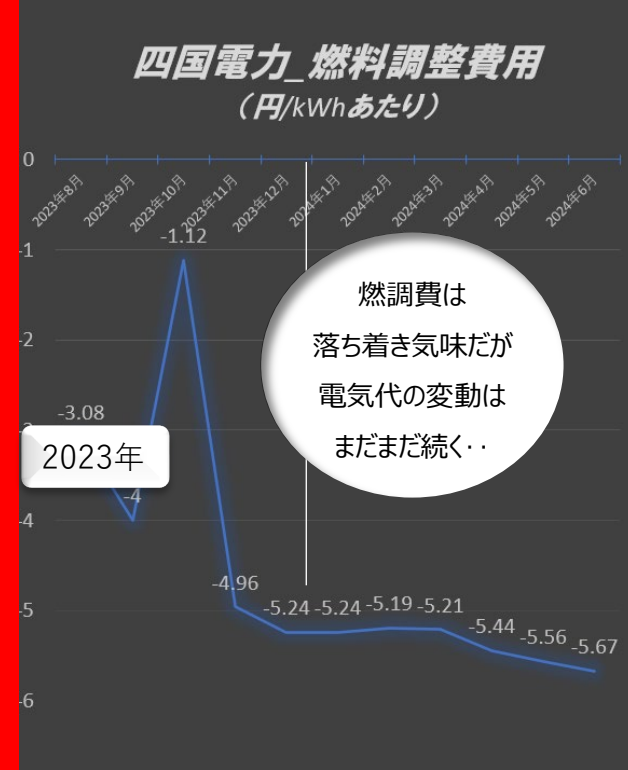
四国電力
きのう・香川

電気料金の補助額

- 燃料価格の高騰を受けて国が実施
- 段階的に縮小→ことし6月使用分から廃止

昨年より続く、電気代の激変緩和対策
補助金が5月分で終了し、再エネ賦課金も上昇…
では、一般家庭の対策は??

補助金終了



困惑 電気代6月から400円アップ
1年で1500円値上がり悲鳴
5人家族「太陽光」でやり繰り

自家発電した電気を優先的に使用
→足りない分を電力会社から購入

太陽光と蓄電池をフル活用して

5,405円

このぐらいに抑えられてはいる

困惑 電気代6月から400円アップ
1年で1500円値上がり悲鳴
5人家族「太陽光」でやり繰り

もし太陽光と蓄電池がなかった場合

18,535円

太陽光と蓄電池なかったら
1万8000円は結構痛い

政府支援の激変緩和
対策も終了。。。
電気代高騰の波がやってくる。
これに対抗するには...

発電と蓄電

今でしょ!



四国の電力事情 電気代上昇は資源輸入国 日本の宿命

ガソリン価格の暴落が止まらない。ガソリン価格の暴落が止まらない。ガソリン価格の暴落が止まらない。

15円値上げ
21日時点のガソリン価格の暴落が止まらない。ガソリン価格の暴落が止まらない。ガソリン価格の暴落が止まらない。

原油反転上昇・急激な円安・補助金減
ガソリン高止まらず

燃料対策二段構えで
政府検討 補助延長 電気・ガス代も

2023年8月24日より抜粋

電気料金上昇の構造的要因

- 国内全域での原発停止による、発電コストの上昇
- 天然ガス（LNG）と石炭の価格高騰

2010年と2023年では月間の電気代がこれだけ違う！

※計算はすべてSIソーラー調べによります。実際の電力会社の請求額とは異なることがあります。

2010年月間電気代

※年間平均電気代単価

▶ 400kWh × @21.2円 = 8,480円

年間電気代支出118,200円、年間電気使用量5,566kWh 総務省家計調査をもとに算出

2024年月間電気代

※5月電力メニュー下記参照

▶ 400kWh × @36.89円 = 14,756円

①+②39円+③3.45円+④-5.56円
(①基本料金分、②電灯単価、③再エネ賦課金、④燃料調達費)
※メニューは、でんかeプランを採用。

直近推移

8月 400kWh × @37.32円 = 14,928円
9月 400kWh × @36.4円 = 14,560円
10月 400kWh × @35.78円 = 14,312円

この14年間で電気代は、

年間75,312円上昇！

電力不足で初の警報
東京・東北電力管内で電力不足の可能性
政府
電力需給ひっ迫警報

電力の余力3%下回ると発令
2012年 制度作られて以来初

▲NHK ニュース7より抜粋